

第11回取材しました!

海部地区環境事務組合

今号から、愛西市が近隣の市町村と一緒に事業を行っている団体を紹介していきます。

その第1回として、海部地区環境事務組合を訪問しました。

Q 海部地区環境事務組合はどのようなことをやっていますか。

A ごみ処理やし尿処理は、広域でやった方が効率的なため、愛西市、津島市、あま市、弥富市、蟹江町、大治町、飛島村で一部事務組合を作っています。

八穂クリーンセンターではごみ処理を、上野センター、新開センターでは、し尿・浄化槽汚泥の処理を行っています。

Q 何人の方が働いていますか。

A 新開センター6人、上野センター6人、八穂クリーンセンターが25人。他に環境対策室6人（うち臨時職2人）、局長、次長で、合計51人です。

Q 組合の課題は何ですか。

A 課題は老朽化対策です。八穂クリーンセンター17年目、新開センター21年目、上野センターは43年目です。八穂クリーンセンターの前の施設の稼働年数は17年でした。

基幹設備改良工事で延命化をはかり、あと13年は使えると考えます。上野、新開センターを将来的には統合することも考えていますが、汚泥の搬入があまり減らないので、予測が困難です。

Q 市民啓発で催しも開かれているようですか。

A 八穂クリーンセンターでリサイクルフェアを年2回（6月、10月）日曜日の午前中に行っています。来場者は300人～500人です。焼却場の見学や、環境学習教室でしおりづくりや観葉植物植え（ペットボトルの植木鉢に）をやったり、リサイクル品（自転車・家具）を抽選で販売などを行っています。

環境について考えてもらったり、焼却場の違った面を見てもらえればと思います。



平成30年12月定例会の開催日程(予定)

12月定例会は、

11月28日(水)から12月20日(木)

までの会期で開催予定です。

- 本会議は午前10時から開催します。
- 日程は変更になる場合もありますのでご了承ください。
- 詳しくは、議会事務局へお問い合わせください。

11月28日(水) 本会議(招集日)議案上程

12月 4日(火) 本会議(第2日)一般質問

12月 5日(水) 本会議(第3日)一般質問

12月10日(月) 本会議(第4日)議案質疑

12月13日(木) 総務文教委員会

12月14日(金) 建設福祉委員会

12月20日(木) 本会議(最終日)討論・表決

編集後記

今夏の猛暑の中、熱中症で児童が亡くなり、大阪北部地震で倒れたブロック塀の下敷きになり児童が亡くなる、と痛ましい事故が続きました。

全国で、教室へのエアコン設置を求める動きや、公施設や民間のブロック塀の撤去の動きが進みました。

本市が、来年夏までに全小中学校普通教室へエアコンの設置を決め、すでに公施設のブロック塀を撤去し、民間への補助も決めたことは、評価できます。

議会広報特別委員会は、今年も8月8日に、愛知県町村議会広報研究会に参加し、広報作りを学んできました。

市民のみなさんと一緒に議会広報をよりよくしていきたいと思えます。ご意見よろしく願いました。

(真野 和久 記)
 委員長 近藤 和久
 副委員長 高松 幸雄
 委員 佐藤 和久
 原 信男
 馬淵 裕司
 紀明